

### SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市新屋豊町4番30号  
 名称 秋田協同清掃株式会社  
 代表者 代表取締役社長 松川 一浩

秋田協同清掃株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

#### SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

当社が主業務としている廃棄物の収集運搬・中間処理・リサイクル業務の遂行そのものが、環境保全に直結し地域社会に貢献していくことを自覚し、お客さまから出される廃棄物の収集は1日たりとも止めないという強い使命感と責任を持って、日々の業務に誠実に向き合い、持続可能な地域社会・地域経済の実現に微力ながら貢献していく企業を目指します。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況  (※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4年3月18日	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 □環境	公衆衛生の向上 (当社の社会的責任) を果たすための実効性ある「BCP 事業継続体制」の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「事業継続力強化計画」で設定した計画項目の具現化</li> <li>・「健康経営宣言」で設定した活動項目の実施</li> <li>・公正で健全な「人事制度運用」の実施</li> <li>・在宅勤務、電子取引等、「業務運営改革」の具現化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害・緊急時の対応力」強化 →「BCP 各種訓練」を年度6回実施</li> <li>・「社員の多能化」推進 →「業務の互換性」を拡大進展</li> <li>・「健康経営」取組み →「健康経営優良法人」認定を連続取得</li> <li>・「業務運営改革」取組み →「マニフェスト」「請求書」「契約書」の電子化を推進</li> </ul>	  
□経済 ☑社会 □環境	廃棄物の適正処理に向けた「地域社会との連携」の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民・事業先等の排出者への「関連情報提供・環境教育」等の実施機会の増加</li> <li>・クリーンアップ等の「地域貢献活動」の実施機会の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業先等への情報提供 →「排出者への適正処理」に向けた継続した情宣を実施</li> <li>・「地域貢献活動」の実施 →「会社周辺公道のゴミ拾い活動」を毎月継続して実施</li> </ul>	  
☑経済 □社会 ☑環境	「資源の保全」「循環型社会」の進展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「リサイクル率」の向上</li> <li>・「R P F (リサイクル固形燃料)」の出荷量の増加</li> <li>・「(株)N E J 様(食品廃棄物のメタン発酵によるガス化)」への搬入量の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の選別分別の徹底 →「R P F 出荷量」「NEJ 搬入量」とも堅調な実績を確保</li> <li>・事業活動におけるCO2排出量の削減 →「再エネ電力」「EV 車」を新規導入、「空調機」を更新</li> </ul>	  